

一般社団法人日本口腔ケア学会推薦図書

「食べる支援」の実際が手にとるようにわかる

牧野日和
博士(歯学)・言語聴覚士

最期まで 口から 食べるために ①



「むせ込み」「誤嚥性肺炎」を繰り返す食形態の変更のタイミング

「最期まで口から食べさせてあげたい」。それは、日々ケアに関わる医師、歯科医師、セラピスト、看護師、管理栄養士、介護職、そしてご家族のみなさまの共通の願いです。本書は歯学博士であり言語聴覚士でもある著者が現場での豊富な経験をもとに、対象者との記録を紹介する方式で展開。正しい理論と日々の実践に裏打ちされた人間味あふれる支援の実際をわかりやすく紹介しています。従来のマニュアルとはまったく違うアプローチからなるより実践的な「食べる支援」も、ぜひ医療施設や介護施設、ご家庭でお役立てください。

本書の内容

「初期ケア」と「本ケア」を支える他職種連携

むせ込みのさしあたっての対応療法
初期ケア 食べる前に/食事中に

事例で見る食支援の実際

本ケア

- ケース1 のどの機能をとりもどす
- ケース2 「食べる」を支える運動機能を改善
- ケース3 低栄養・脱水を改善する
- ケース4 口の機能をとりもどす
- ケース5 誤嚥性肺炎を予防する
- ケース6 誤嚥しながら食べさせたケース
- ケース7 本人の希望を尊重する

著者プロフィール

昭和48年1月生まれ。言語聴覚士として臨床現場に携わる傍ら、言語聴覚士の養成校にて教員となる。博士(歯学)、言語聴覚士、認定心臓士の3つの立場より、食べる困難を有する対象者とその家族に、科学的視点と人間味あふれる視点を寓立させた、心と身体の実践を拠点、「今日の診療例集2012」(医学書院)、「介護支援専門員」(メディカルレビュー社)、『おはよう21「口から食べるを支えるケア」』(中央法規出版)ほか執筆中。

医師・歯科医師
セラピスト・看護師
管理栄養士・介護職
必読の書

お申込みは下記へ (WEB・電話・FAX)

全国高齢者施設看護師会

電話06-6366-9253(月-金9~18時、土9~17時)

FAX050-3153-2005(24時間受付)



当会サイト・特集ページもぜひご覧ください。

<https://seikatsukango.info/sbook1/>

全国高齢者施設看護師会

検索

